

今回は、民間事業者の方がPFI事業参画に向けた実践力を養うために、また行政職員の方はPFI事業の実践スキルを高めるために、双方の知識習得・相互理解を目的とした「**公募資料の読み方**」をテーマに研修を行います。研修は、参加者が交流しながら理解を深めることができるよう、本プラットフォームでは初の取組となる「**グループワーク形式**」で進めます。また、**大分県**の事業告知、**中津市**、**佐伯市**の事業案件形成のクローズ型官民対話を実施します。なお、グループワークのため、今回は現地参加のみとなります。

※「おおいたPPP/PFI地域プラットフォーム」とは、県内のPPP/PFI事業を推進するため、民間事業者、金融機関、県内自治体等が一堂に会し、PPP/PFI事業に対する意識の醸成や基礎知識の習得、具体的な案件形成に向けた官民対話を継続的に展開する場として、令和元年11月に設置されたものです。

開催日時	令和6年11月18日(月) 13:00~17:00 (受付開始12:30)
会場	大分県庁新館14階 大会議室 (大分市大手町3丁目1-1) ※県庁内の駐車場はご利用いただけません。公共交通機関もしくは近隣のコインパーキングをご利用ください。
参加対象	民間事業者、金融機関、地方公共団体職員 等
現地定員	60名 (先着順) ※今回は現地参加のみでオンラインでの配信はございません。

第1部 研修・グループワーク 13:05~15:00

「公募資料の読み方実践講座」

横浜市が実際に実施した「横浜文化体育館再整備事業」の公募資料を題材に、複数のグループに分かれて、グループ内で簡単な意見交換等をしていただきます。

講師：株式会社日本経済研究所 公共デザイン本部PPP推進部 主任研究員 鳥生 真紗子 氏

第2部 事業告知 15:05~15:15 ※第2部以降の事業告知、官民対話のみに参加されたい方は途中入室が可能です

◇大分県 県有財産経営室◇

「(仮称)大分総合庁舎の新設について」

※第3部の官民対話に参加されない民間事業者の方、行政職員の方はここまでとなります

第3部 官民対話 15:20~17:00 クローズ型(個別)サウンディング

◇佐伯市◇「市街地グランドデザインにおける文化芸術交流ゾーンの賑わい創出事業」

◇中津市◇「青の洞門周辺整備事業について」

申込方法	第1部のみ/第1部から第2部・第3部に参加される方	第2部・第3部のみ参加される方
	九州PPPセンターHPより申し込み下さい。 https://kpppc.com/seminar/ 九州PPPセンターHP 	グーグルフォームより申し込み下さい。 https://x.gd/DgOnY 

※参加を申込みいただいた方は、次回以降のおおいたPPP/PFI地域プラットフォームもご案内させていただきます。なお、ご提供いただく個人情報などは本プラットフォームにおける情報共有の範囲内で使用し、ご本人の承諾がない限り、その利用目的以外に使用することはありません。

<お問合せ先> (運営委託先) 株式会社大銀経済経営研究所 河野、工藤

TEL: 097-533-8111 FAX: 097-533-6888 MAIL: kazuki_kudo@dkk-oita.co.jp

※ 株式会社産学連携機構九州 九州PPPセンターとは共同で運営しています。

「おおいたPPP/PFI地域プラットフォーム」事務局 (大分県総務部県有財産経営室 担当: 佐藤)

TEL: 097-506-2975 MAIL: a11150@pref.oita.lg.jp

